

令和5年度

奥州市子どもの読書活動推進計画(第4次)策定に係るアンケート

集計結果

調査期間 : 令和5年9月4日(月)から9月28日(木)まで
調査対象者: ①市内小学5年生、中学2年生、高校2年生
②市内幼稚園・保育所・認定こども園
年長幼児の保護者
③市内幼稚園・保育所・認定こども園施設

①奥州市内の小中高生

	小学5年生	中学2年生	高校2年生	計
対象者	292	343	309	944
回答者	266	308	296	870
割合	91.09%	89.79%	95.79%	92.16%

問1 あなたは、1ヶ月間に、本を何冊くらい読みますか？

		本	そのうち 電子書籍
小学5年生	総冊数	3,763	390
	平均冊数	14.1	1.5
中学2年生	総冊数	1,678	272
	平均冊数	5.4	0.9
高校2年生	総冊数	584	165
	平均冊数	2.0	0.6
計	総冊数	6,025	827
	平均冊数	6.9	1.0

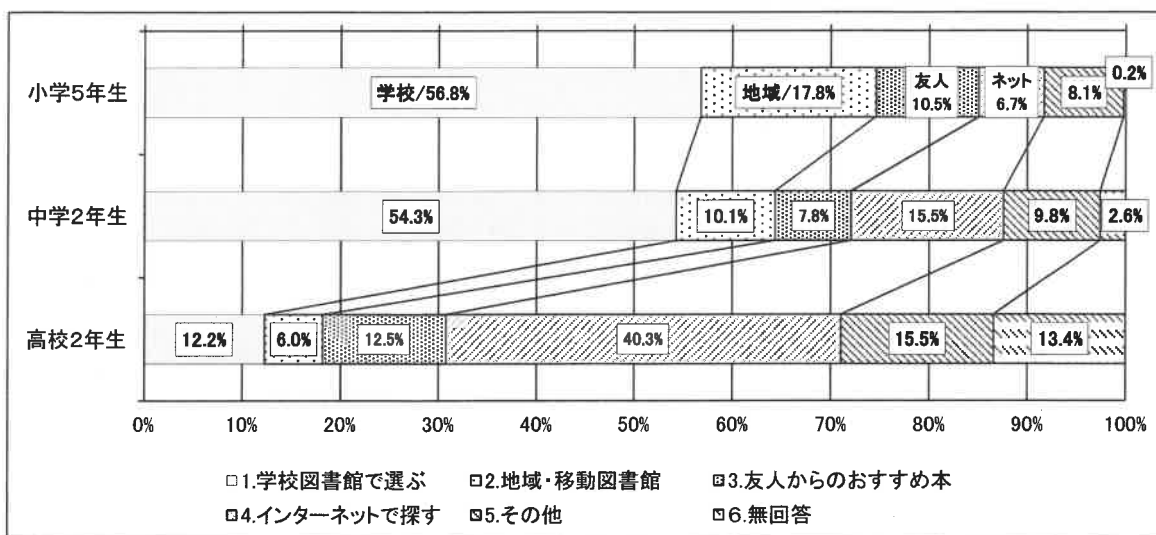
本		21冊以上	16～20冊	11～15冊	6～10冊	1～5冊	0冊	計
小学5年生	人数	41	36	32	59	87	11	266
	割合	15.4%	13.5%	12.0%	22.2%	32.7%	4.1%	100.0%
中学2年生	人数	7	15	10	41	211	24	308
	割合	2.3%	4.9%	3.2%	13.3%	68.5%	7.8%	100.0%
高校2年生	人数	4	3	2	13	154	120	296
	割合	1.4%	1.0%	0.7%	4.4%	52.0%	40.5%	100.0%
計	人数	52	54	44	113	452	155	870
	割合	6.0%	6.2%	5.1%	13.0%	52.0%	17.8%	100.0%

電子書籍を読んでいる人数		21冊以上	16～20冊	11～15冊	6～10冊	1～5冊
小学5年生	人数	40	3	0	2	3
中学2年生	人数	35	3	2	1	3
高校2年生	人数	36	2	1	2	1
計	人数	111				

学年が上がるにつれて、読書冊数が減少している。不読率は学年が上がるにつれて増えている。電子書籍は、全体の1割程度である。

問2 読んだ本は、どうやって選びましたか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

		1.学校図書館で選ぶ	2.地域・移動図書館	3.友人からのおすすめ本	4.インターネットで探す	5.その他	6.無回答	計
小学5年生	人数	239	75	44	28	34	1	421
	割合	56.8%	17.8%	10.5%	6.7%	8.1%	0.2%	100%
中学2年生	人数	210	39	30	60	38	10	387
	割合	54.3%	10.1%	7.8%	15.5%	9.8%	2.6%	100%
高校2年生	人数	41	20	42	135	52	45	335
	割合	12.2%	6.0%	12.5%	40.3%	15.5%	13.4%	100%
計	人数	490	134	116	223	124	56	1,143
	割合	42.9%	11.7%	10.1%	19.5%	10.8%	4.9%	100%



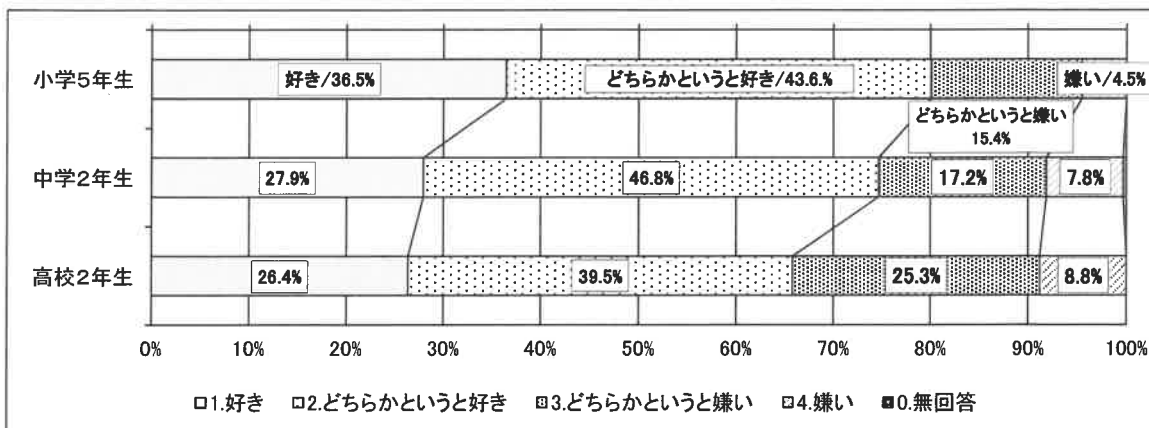
小学5年生、中学2年生は学校図書館、地域・移動図書館の利用が多く7割程度ある。

【その他】

- ・ 面白そうなものを書店で見つける
- ・ 好きなドラマや映画の原作
- ・ 好きな作者の本
- ・ 家にある本
- ・ 電子書籍の無料期間
- ・ 購入
- ・ 目にとまったもの
- ・ 書店
- ・ 父が買ってきた本を読む
- ・ 自分の興味のある本
- ・ なんとなく選んだ本
- ・ 本の表紙
- ・ アニメの原作
- ・ 作者で選ぶ

問3 あなたは、本を読むことが好きですか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

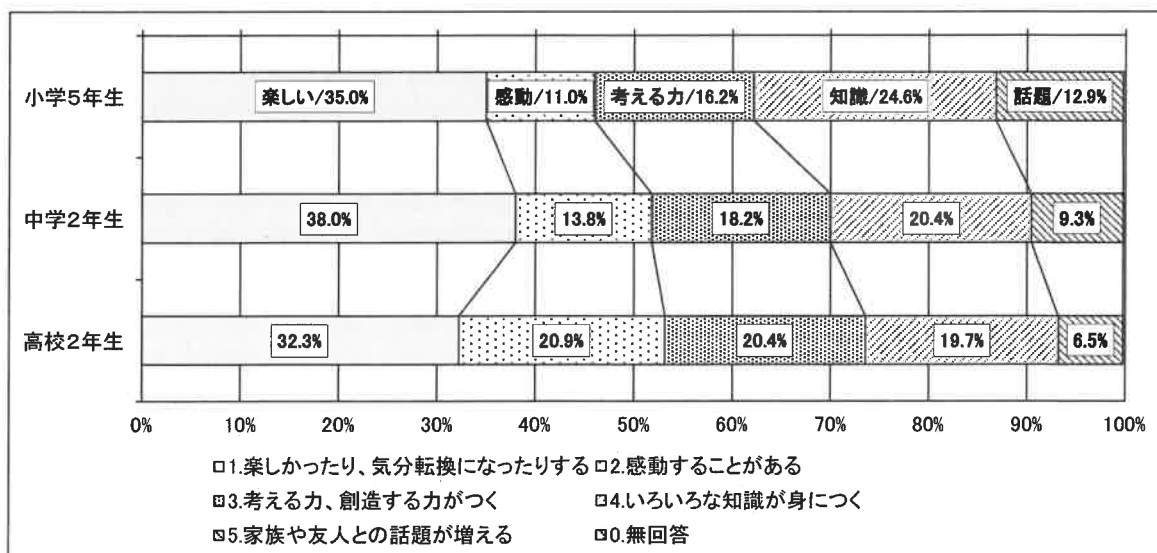
		1.好き	2.どちらかという好き	3.どちらかという嫌い	4.嫌い	0.無回答	計
小学5年生	人数	97	116	41	12	0	266
	割合	36.5%	43.6%	15.4%	4.5%	0.0%	100.0%
中学2年生	人数	86	144	53	24	1	308
	割合	27.9%	46.8%	17.2%	7.8%	0.3%	100.0%
高校2年生	人数	78	117	75	26	0	296
	割合	26.4%	39.5%	25.3%	8.8%	0.0%	100.0%
計	人数	261	377	169	62	1	870
	割合	30.0%	43.3%	19.4%	7.1%	0.1%	100.0%



学年が上がるにつれて、「好き」が減少。嫌いが増えている。

問4-1《問3で「1.好き」「2.どちらかという好き」と答えた人にお聞きします。》(複数回答可)
読書が好きな理由は何ですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

学年	人数	1.楽しかったり、気分転換になったりする	2.感動することがある	3.考える力、創造する力がつく	4.いろいろな知識が身につく	5.家族や友人との話題が増える	0.無回答	計
		割合	149	47	69	105	55	1
小学5年生	割合	35.0%	11.0%	16.2%	24.6%	12.9%	0.2%	100.0%
中学2年生	人数	171	62	82	92	42	1	450
	割合	38.0%	13.8%	18.2%	20.4%	9.3%	0.2%	100.0%
高校2年生	人数	139	90	88	85	28	1	431
	割合	32.3%	20.9%	20.4%	19.7%	6.5%	0.2%	100.0%
計	人数	459	199	239	282	125	3	1,307
	割合	35.1%	15.2%	18.3%	21.6%	9.6%	0.2%	100.0%

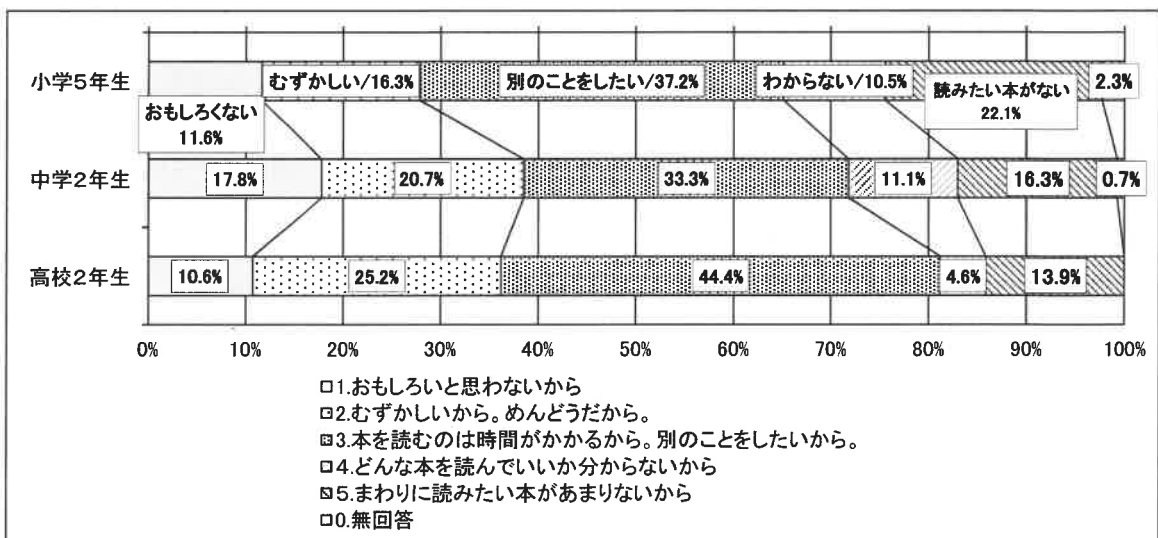


全学年において、「楽しかったり、気分転換」が1位。「いろいろな知識」、「考える力、想像する力」と続く結果となっている。家族や友達との話題については、学年が上がるにつれて、減少している。

問4-2<<問3で「3. どちらかという嫌い」「4. 嫌い」と答えた人にお聞きします。

読書が嫌いな理由は何ですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

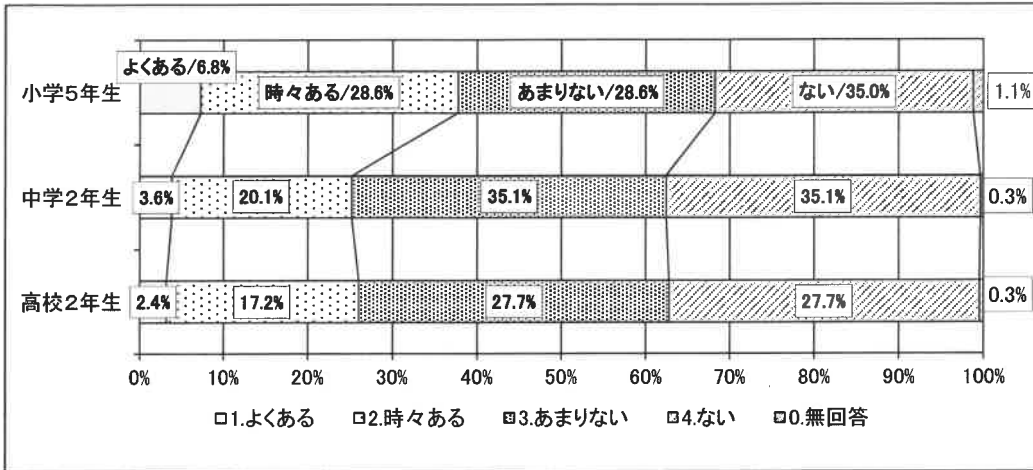
		1.おもしろいと思わないから	2.むずかしいから。めんどうだから。	3.本を読むのは時間がかかるから。別のことをしたいから。	4.どんな本を読んでいいか分からないから	5.まわりに読みたい本があまりないから	0.無回答	計
小学5年生	人数	10	14	32	9	19	2	86
	割合	11.6%	16.3%	37.2%	10.5%	22.1%	2.3%	100.0%
中学2年生	人数	24	28	45	15	22	1	135
	割合	17.8%	20.7%	33.3%	11.1%	16.3%	0.7%	100.0%
高校2年生	人数	16	38	67	7	21	2	151
	割合	10.6%	25.2%	44.4%	4.6%	13.9%	1.3%	100.0%
計	人数	50	80	144	31	62	5	372
	割合	13.4%	21.5%	38.7%	8.3%	16.7%	1.3%	100.0%



すべての学年で、「時間がかかる。別のことをしたい。」「むずかしい。めんどう。」「読みたい本がない」が上位に入っている。

問5 家族と本の話をすることはありますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

		1.よくある	2.時々ある	3.あまりない	4.ない	0.無回答	計
小学5年生	人数	18	76	76	93	3	266
	割合	6.8%	28.6%	28.6%	35.0%	1.1%	100.0%
中学2年生	人数	11	62	108	126	1	308
	割合	3.6%	20.1%	35.1%	40.9%	0.3%	100.0%
高校2年生	人数	7	51	82	155	1	296
	割合	2.4%	17.2%	27.7%	52.4%	0.3%	100.0%
計	人数	36	189	266	374	5	870
	割合	4.1%	21.7%	30.6%	43.0%	0.6%	100.0%



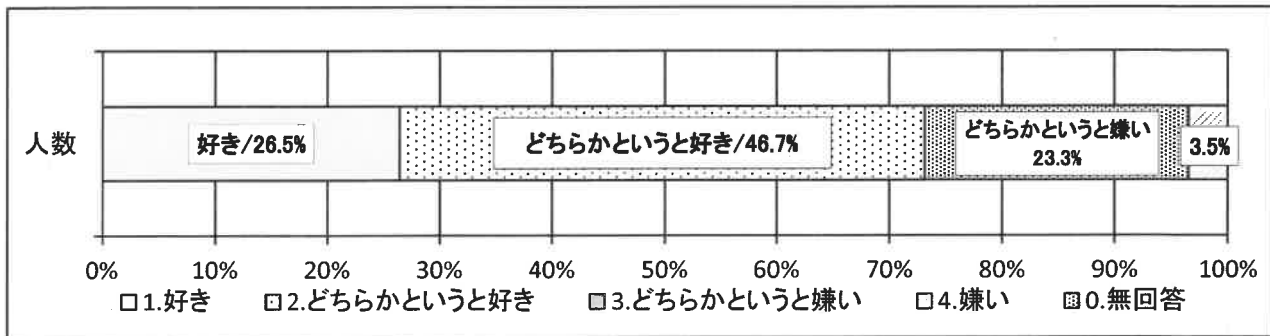
学年が上がるごとに、本の話をする割合は低い。

②奥州市内の幼稚園・保育所・認定こども園/年長幼児の保護者

(対象者275名 : 回答者257名 : 回答率93.45%)

問1 あなた(保護者の皆さん)は、読書が好きですか？ あてはまるものに○をつけてください。

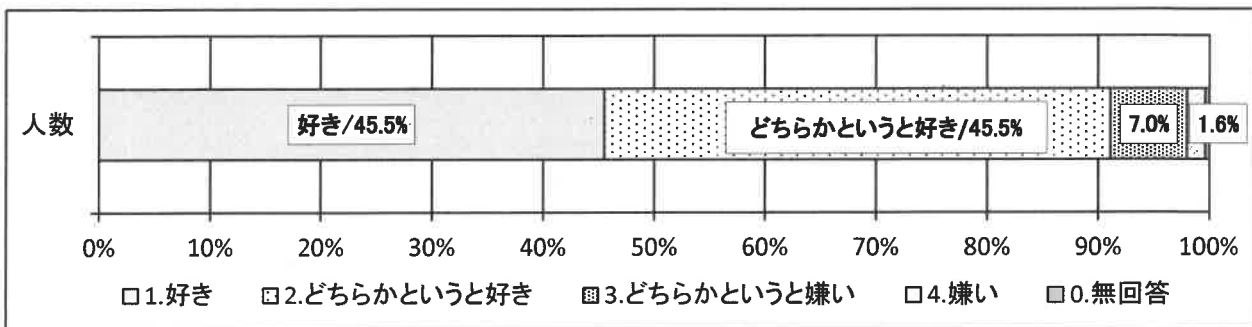
	人数	割合
1.好き	68	26.5%
2.どちらかという好き	120	46.7%
3.どちらかという嫌い	60	23.3%
4.嫌い	9	3.5%
0.無回答	0	0.0%
計	257	100.0%



「好き」、「どちらかという好き」で、7割を超える結果となった。

問2 お子さんは、本(読書)が好きですか？ あてはまるものに○を付けてください。

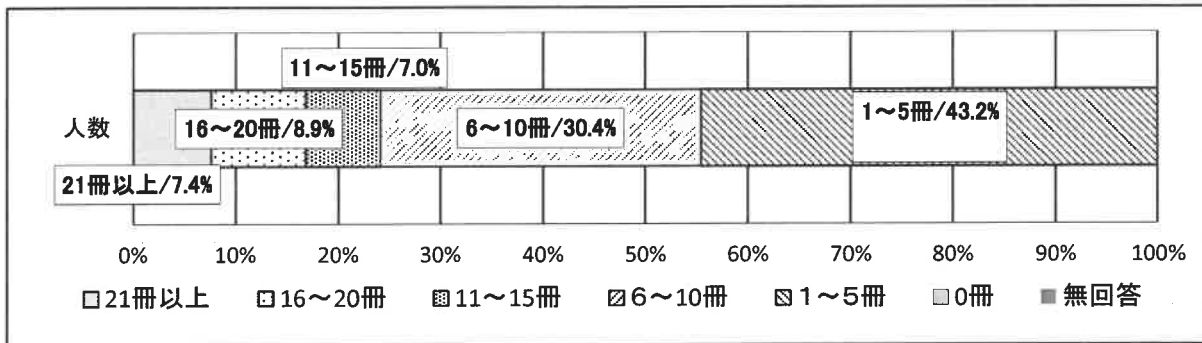
	人数	割合
1.好き	117	45.5%
2.どちらかという好き	117	45.5%
3.どちらかという嫌い	18	7.0%
4.嫌い	4	1.6%
0.無回答	1	0.4%
計	257	100.0%



「好き」な子どもが4割を超える。「どちらかという好き」も含め、好きな子供は、90%超。「どちらかという嫌い」「嫌い」な子どもは、1割未満にすぎない。

問3 お子さんは、1ヶ月の間に本を何冊くらい読みますか？冊数を記入してください。
 (読み聞かせする本の冊数も含んでください)

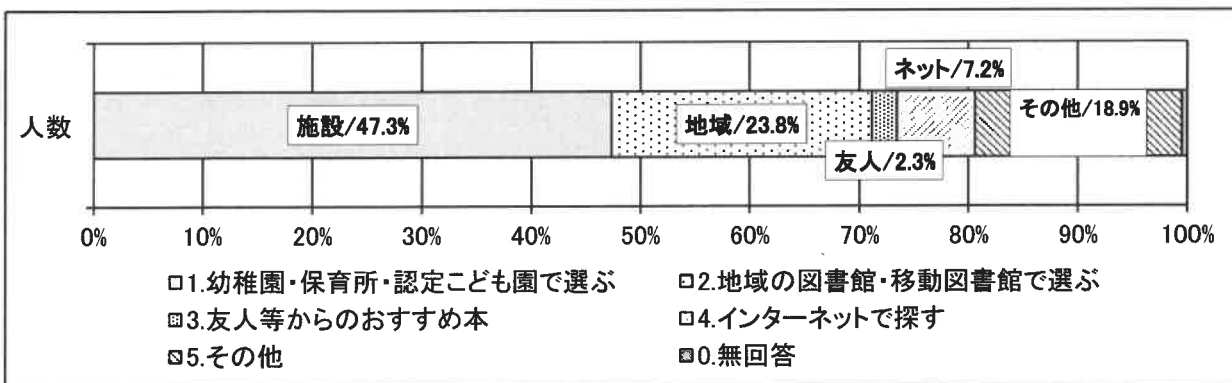
	人数	割合	電子書籍 (人数)
21冊以上	19	7.4%	
16～20冊	23	8.9%	
11～15冊	18	7.0%	1
6～10冊	78	30.4%	
1～5冊	111	43.2%	
0冊	8	3.1%	256
無回答	0	0.0%	
計	257	100.0%	257



家庭での読み聞かせが行われており、まったく本を読んでいないが全体の3%となっている。
 電子書籍を使っている家庭はほとんどいなく、紙媒体での読み聞かせが主流となっている。

問4 読んだ本は、どうやって選びましたか？あてはまるものに○をつけてください。

	人数	割合
1.幼稚園・保育所・認定こども園で選ぶ	205	47.3%
2.地域の図書館・移動図書館で選ぶ	103	23.8%
3.友人等からのおすすめ本	10	2.3%
4.インターネットで探す	31	7.2%
5.その他	82	18.9%
0.無回答	2	0.5%
計	433	100.0%



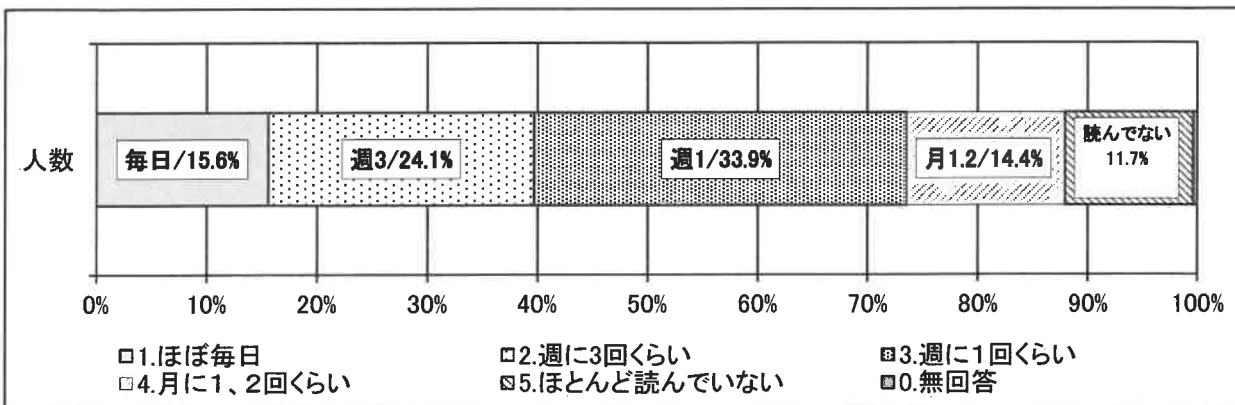
幼稚園・保育所・認定こども園で本を貸し出して読んでいる家庭が約5割である。

問4 【その他】について

- ・ 店のおすすめ本
- ・ 家にある本
- ・ 自分の子どもと一緒に読みたいと思ったもの
- ・ 本屋さんでみつけて購入して読む
- ・ 祖父母からのプレゼント
- ・ 本屋やスーパーにある本コーナー
- ・ 書店
- ・ 本屋に行って親が選んだり、子どもが自分で選んだりする
- ・ 祖母の家
- ・ 保育園の行事で貰った本
- ・ もらいもの、おさがり
- ・ 公文の推薦絵本
- ・ 自分が子どもの頃に好きだった本
- ・ 姉が小学校から借りてくる本と一緒に読む
- ・ 子どもが好きな本
- ・ 自分でこれ！を探して読む
- ・ 母が選ぶ
- ・ 学校や園からの教材で子どもが欲しかった本を購入する
- ・ 興味のあるものから探す
- ・ 同じ本を何度も読む

問5 普段、ご家庭でお子さんに本を読んであげていますか？あてはまるものに○を付けてください

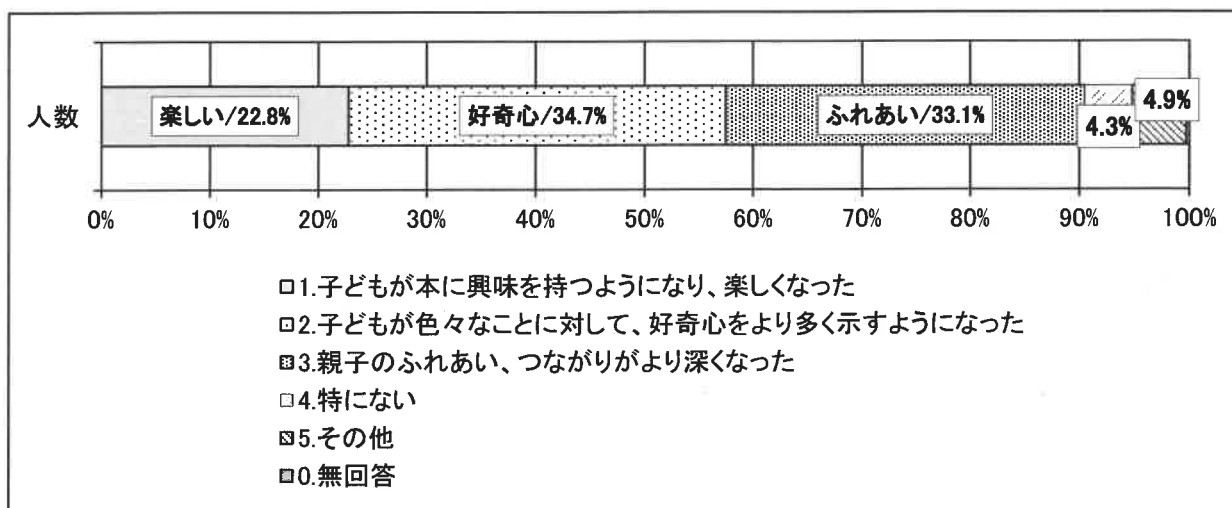
	人数	割合
1.ほぼ毎日	40	15.6%
2.週に3回くらい	62	24.1%
3.週に1回くらい	87	33.9%
4.月に1、2回くらい	37	14.4%
5.ほとんど読んでいない	30	11.7%
0.無回答	1	0.4%
計	257	100.0%



ほぼ毎日読み聞かせしているのが2割弱。週に3回まで含めると、4割超。
その反面、週に1回以下の家庭が、半数を超える結果となった。

問6 お子さんへの読み聞かせをして、どのようなことを感じましたか？あてはまるものに○をつけてください。あてはまるものに○をつけてください。

	人数	割合
1.子どもが本に興味を持つようになり、楽しかった	84	22.8%
2.子どもが色々なことに対して、好奇心をより多く示すようになった	128	34.7%
3.親子のふれあい、つながりがより深くなった	122	33.1%
4.特にない	16	4.3%
5.その他	18	4.9%
0.無回答	1	0.3%
計	369	100.0%

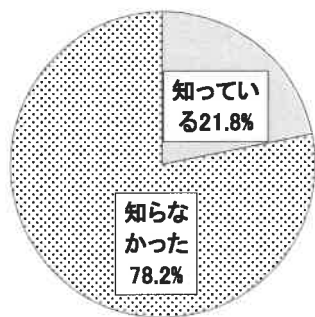


【その他】

- ・ただ読むとすぐ飽きるので、声を変えたりものまねしたりするようにしました。
- ・本を通して色々知れる。
- ・字が読めるようになってきた。
- ・絵本より図鑑の方が好き。絵本で得た知識を生活につなげることがある。
- ・自分から読み聞かきに興味を持ち、教えなくてもできるようになった。
- ・子どもがどんなものが好きか知れる。
- ・親が昔読んでいた本。
- ・文字や言葉を覚える意欲がふえた。
- ・人の気持ちが分かるようになって嬉しく思った。
- ・字の読み方、書き方を覚えるのが早かった。
- ・字が読めるようになり、下の子たちに読んでくれることがあります。
- ・読んでも最後まで聞いてくれないので残念です。
- ・自分自身も本が好きになった。
- ・子どもの感想が面白い。
- ・仕事の関係で帰宅後寝るまでの時間が短く、早く寝かせたいが本を読んであげたいので毎日悩んでいます。
- ・おねえちゃんが絵本大好きで家には本が沢山ある。本人は字が読めないが、寝る前の読書の時間によく絵本をながめている。大人は寝る準備をしている時間なので読み聞かせはおねえちゃん。気が向いた時に月数回。
- ・本は読む時と読まない時が気分でわかれるので、習慣になればいいと思います。
- ・自分で読み終わってしまうので、読み聞かせていない。

問7 市では子どもの読書活動推進事業として、毎月4日は「奥州市家庭読書の日(ねえ読んで)」を設けています。知っていますか。

	人数	割合
1.知っている	56	21.8%
2.知らなかった	201	78.2%
0.無回答	0	0.0%
計	257	100.0%



約8割の家庭が知らなかった。

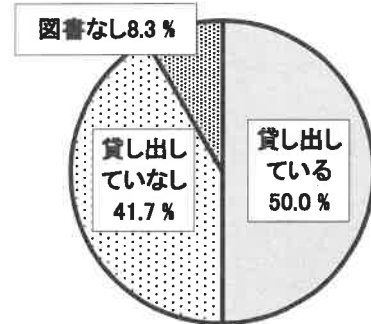
□1.知っている □2.知らなかった □0.無回答

③奥州市内の幼稚園・保育所・認定こども園

(対象43施設 : 回答36施設 : 回答率83.72%)

問1 施設の図書の家への貸し出し状況に、あてはまるものに○をつけてください。

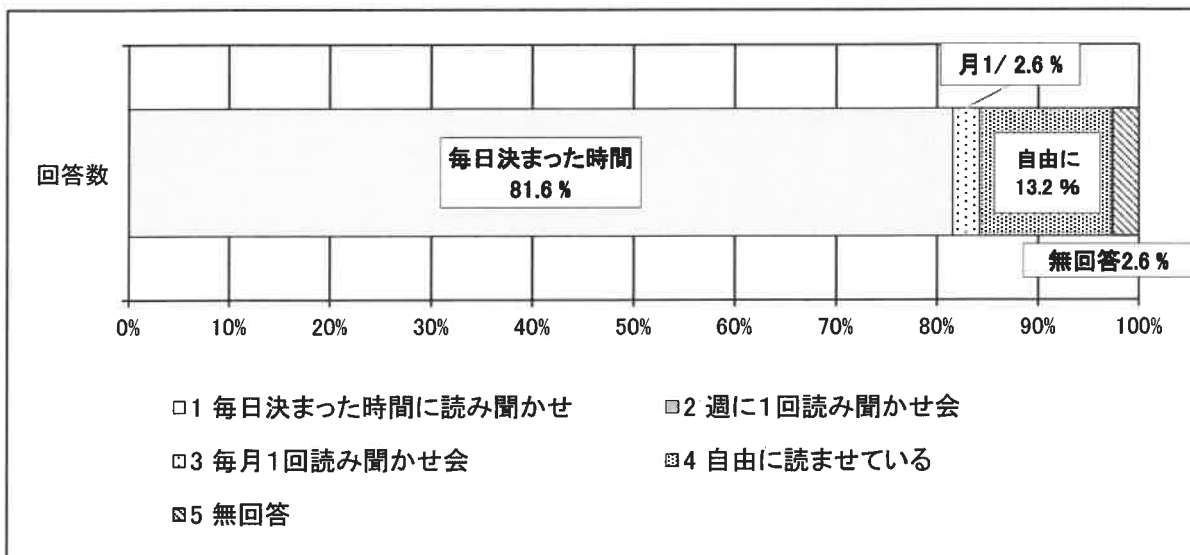
	回答数	割合
1 家庭へ貸し出している	18	50.0
2 施設外への貸し出しはしていない	15	41.7
3 図書なし	3	8.3
計	36	100



- 1 家庭へ貸し出している
- 2 施設外への貸し出しはしていない
- 3 図書なし

問2 読み聞かせの時間を設けていますか。あてはまるものに○をつけてください。

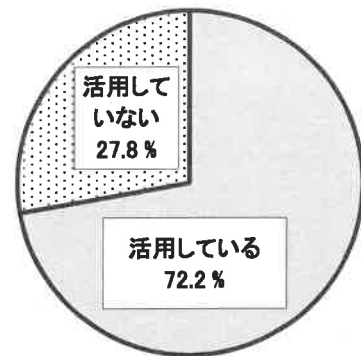
	回答数	割合
1 毎日決まった時間に読み聞かせ	31	81.6
2 週に1回読み聞かせ会	0	0.0
3 毎月1回読み聞かせ会	1	2.6
4 自由に読ませている	5	13.2
5 無回答	1	2.6
計	38	100



- 1 毎日決まった時間に読み聞かせ
- 2 週に1回読み聞かせ会
- 3 毎月1回読み聞かせ会
- 4 自由に読ませている
- 5 無回答

問3 図書館(移動図書館)と連携し、団体貸出を活用していますか。

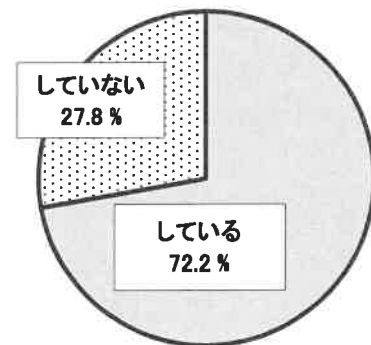
		回答数	割合
1	活用している	26	72.2
2	活用していない	10	27.8
計		36	100



□1 活用している □2 活用していない

問4 園で読書推進活動をしていますか。

		回答数	割合
1	している	26	72.2
2	していない	10	27.8
計		36	100



□1 している □2 していない

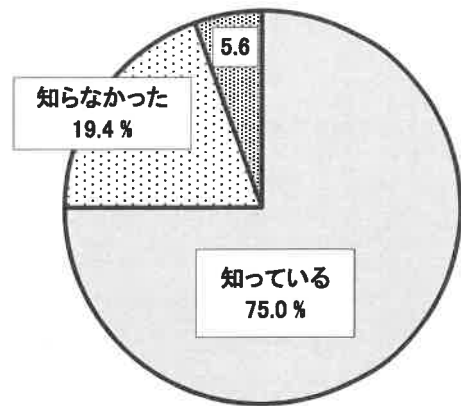
問5 問4で「している」、具体的にどんな活動ですか。

- ・ 週1回、以上児クラス(3、4、5歳児)で絵本の貸出しを行っている。
- ・ 週1回園の絵本の貸出しを行っています。家庭で絵本と一緒に楽しんでもらっている。
- ・ 毎週金曜日に全園児へ絵本の貸出しを行っている
- ・ 保育参加で親子で読み聞かせに参加。クラスだよりでおすすめの絵本を紹介。絵本の話を作製やごっこ遊びに取り入れる。
- ・ 園だより、クラスだよりで行っている。
- ・ 施設図書の家への貸出し。図書館見学。移動図書館での団体貸出し。
- ・ 絵本係(職員)を設けている。主な活動は、保護者への貸出しの管理。読んでほしい絵本の選択や紹介。絵本の修繕など。
- ・ 読書習慣の時期に、市立図書館を訪問し館内見学や図書貸出の利用をしている。
- ・ EDS円卓会議の「いっしょにやろうよ、できること！テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する共同行動に、春・夏参加し、各一週間の取り組みをしている。

- ・ 入眠前の読み聞かせ(毎日)。以上児クラス(3、4、5歳児)は自由に朗読できるようにしている。
 - ・ おたより等で、おすすめの絵本等の紹介をしています。
- 「先生たちの絵本メモリー」と題して、保健所だよりの中で思い出の一冊を紹介し
- ・ 読み聞かせの啓発を図っている。先生たちの幼い頃の読書体験や保育士になってからのエピソードなどを様々に紹介している。次は、保護者の体験も掲載したいと考えている。
- 毎月「ねえ読んで」の日に合わせて「ねえ読んデー」の日を設け、親子読み聞かせの日として親子で一緒に絵本を選んで貸出しをしている。また、読み聞かせノートに、感想を記入してもらっている。
- ・ 毎日の絵本の貸出し、一ヶ月に一度親が選択して絵本を借りていく親子貸出し、外部の方を招いての絵本の読み聞かせ、えほんだよりの発行をしている。
 - ・ 図書だよりを年2回発行し、本の紹介をしている。
 - ・ 学びフェストの中で親子読書を推奨している。
 - ・ 毎日の絵本読み聞かせ、毎週金曜日の絵本の貸出し、長期休業中の絵本の貸出し、絵本貸出し時の親子読書ノート記入、通信による読み聞かせを推進している。
 - ・ 週に一度金曜日に必ず貸出しをし、親子で絵本を見る機会を設け感想を書いてもらっている。長期の休みの時には、貸出し日を設け絵本にふれるようにしてもらう。
 - ・ おすすめの絵本の紹介、絵本の内容から食育活動、絵本の読み聞かせを外部団体に依頼。
 - ・ 絵本の紹介。
 - ・ 毎月一冊絵本を個人で購入して、毎朝読み聞かせで一緒に見て絵本に親しみがもてるようにしている。
 - ・ 図書だよりで絵本・紙芝居の楽しさ、絵本の読み聞かせを通した親子のふれあい、TVやゲームの影響・おすすめ図書を知らせる。
 - ・ 毎月家庭通信の中で「おすすめの本」を伝えるコーナーを設けていました。
 - ・ 通信で新刊絵本や季節に合ったおすすめ絵本を紹介したり、絵本に触れる子どもの姿を知らせたりしている。3,4,5歳児を対象に年2回親子一緒に絵本の読み聞かせ会を開催している。
- 図書室とは別に玄関に親子で選んで借りることができる「カンガルー文庫」を設置している。また季節や行事に合わせてコーナーを設けたり、新刊の紹介をしている(図書だよりの)。
- ・ 読み聞かせのボランティアの方に読んでいただいた本はなるべく購入し「読み聞かせ通信」で本を紹介している。非常勤で図書館司書の先生がいて、図書活動を行っている。
 - ・ 読み聞かせ、毎月のおすすめの図書の紹介、図書だよりで絵本・読み聞かせの効果を伝えている。小中学校のノーメディアデーに合わせて読み聞かせの推進活動を行っている。(年3回)
 - ・ 家庭に月刊絵本を配布し、親子で読書の時間をもてるようにしている。

問6 市では子どもの読書活動推進事業として毎月4日は「奥州市家庭読書の日（ねえ読んで）」を設けています。知っていますか。

		回答数	割合
1	知っている	27	75.0
2	知らなかった	7	19.4
3	無回答	2	5.6
計		36	100



- 1 知っている
- 2 知らなかった
- 3 無回答